

No.19

教弘さが 友の会だより



目 次

佐賀支部長あいさつ	2
ふれあい食事会	3
研修・親睦旅行紀行文	
空閑嘉壽子様	4
吉富萬知子様	5
島 恵 子様	6
研修・親睦旅行のまとめ、福祉事業案内	7
会員継続等のご案内／お問い合わせ先等	8

平成29年1月10日

〒849-0916 佐賀市高木瀬町大字東高木 227-1
佐賀県教育会館内
電話 0952-31-4768 FAX 0952-31-4772
E-mail : saga@nikkyoko.or.jp

● 編集 公益財団法人
日本教育公務員弘済会佐賀支部
● 発行 株式会社 佐 賀 教 弘

明けましておめでとうございます。



今年は、とり年です。大空を飛びまわる鳥のように大きく飛躍したいものです。

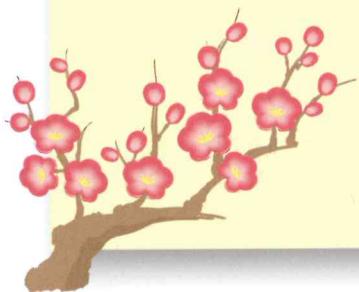
今年は、佐賀教弘退職会員（教弘友の会）1,400名の皆さんにとりまして、良き年でありますよう心よりご祈念申し上げます。

昨年の「友の会研修旅行」は「1日バス旅行」を昨年に続いて博多座に、宿泊研修旅行は「隠岐・輪島クルーズ」を実施しました。どちらも大変好評をいただき、初めての出会いや久しぶりの再会でしたが、すぐに打ちとけられ楽しい旅行が実施できました。これもひとえに、ご参加いただいた皆様のご協力のおかげと事務局一同喜んであります。本当にありがとうございました。参加者の皆さんより紀行文を寄せていただいているので、都合で参加できなかった皆様にも旅の雰囲気でも味わっていただけたら幸いです。次回は多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

さて、弘済会佐賀支部は微力ではありますが、「佐賀県の教育の振興と教職員の福祉向上」を目指して今年も努力と精進をしていく所存です。創立からの継続事業である「貸与奨学金」は、昨年45名の応募があり、追加申請を行い、全員に貸与することができました。日教弘主催の単年度事業「へき地学校教育支援事業」は、枠を拡大し、佐賀県では準へき地以上の学校を対象に案内を行いました。結果的に全ての学校から応募をいただき、助成を行うことができました。「学校研究助成事業」「花いっぱい事業」「講師・指導者招へい事業」なども昨年以上に助成ができましたし、夏休みを中心に行っている学校での「事業説明会」でも「弘済会の助成は使い勝手が良い」と好評をいただいています。また、福祉事業では、宿泊補助事業で、佐賀市の「サガシティホテル」を新たに追加しましたが、多くの皆さんにご利用いただいています。退職者を対象に2つの事業を新設しました。「健康増進補助事業」として人間ドック受診助成を行っています。現在20名程度の申請が寄せられています。「ふれあい食事会」を10月にグランデはがくで行いました。バイオリンやフルートそれに電子オルガンの生演奏を交え、楽しい食事会となりました。

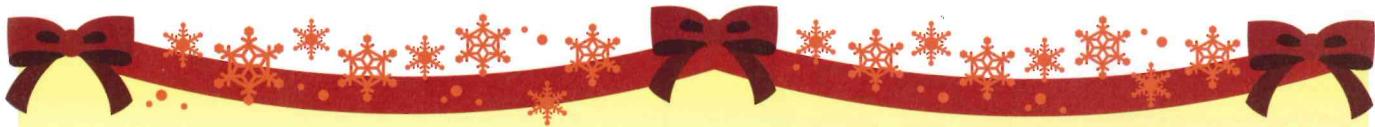
これらの事業を展開できるのも多くの皆さんに「教弘保険」に加入いただき、弘済会を支援していただいているおかげです。おかげさまで、全会員数は、昨年9月末現在で6,164名の72.7%、現職会員数は、5,008名の59.1%となりました。おかげさまで、毎年少しづつ増加しております。「教弘保険」に加入いただくことで、教職員やご家族の皆さんには安心と安らぎを、「配当金」ですべての学校や教職員そして児童生徒を対象とする教育振興事業や会員のための福祉事業ができます。この「たすけあいの輪」が60年以上続いていることに勇気づけられています。

今後とも弘済会事業に対し、ご支援とご協力お願いします。



公益財団法人日本教育公務員弘済会佐賀支部

支部長 大西久孝



友の会ふれあい食事会

今年度からの新規事業として10月4日（火）にグランデはがくで友の会会員とそのご家族やご友人の方々の計34名で開催いたしました。



開会のあいさつですが、皆様まだ緊張気味です。



お食事の前に、フルート、バイオリン、電子ピアノの生演奏を。

当日参加された方々からの感想は…

- ・演奏を聞きながらの食事は初めてで、大変楽しく有意義なひと時でした。
- ・優雅なひとときを過ごさせて大変満足しております。来年度もぜひ参加させてほしいと思っております。
- ・懐かしい方々にお会いできて良かった。こういう会を度々行ってほしいと思います。

など好評がありました。

また来年度も開催時期になりましたら募集のご案内をお送りいたしますので、皆様のご参加をお待ち申しております。



当日の料理の数々です。



教弘友の会ふれあい食事会



料理を楽しむ参加者の皆様。

教弘友の会研修・親睦旅行

税境隱岐の島と能登輪島 クルーズ

初めてのクルーズ
空閑 嘉壽子

10月27日木曜日午後4時、博多出港。人生初の3泊4日の娘同伴のクルーズ。太鼓の演舞に見送られ、8階デッキより色とりどりのテープを投げる。シャンパンの祝杯や楽隊の演奏、ダンス等で華やかな雰囲気。船旅への期待に胸がふくらむ。初めての夕食は、7階にて豪華な洋食のフルコース。

2日の朝7時、隱岐浦郷港に錨泊入港。島内外をバスやフェリーで巡る。今から800年ほど前の鎌倉時代、幕府追討を企てて失敗（承久の乱）。この地に配流された後鳥羽院を偲び、住居跡やお墓、隱岐神社や宝物品が展示されている資料館等を訪ねる。新古今和歌集を編さんされた院ゆかりの秀でた和歌の数々、豪華な作りの刀剣等にかえって栄枯盛衰の世の無常を感じた。昔の人の削り跡の残る小さな運河や日本海の荒波の削った摩天涯の大絶壁、通天橋の奇岸等には、人間や自然の大いなるパワーを感じさせられた。

3日の朝は波が荒くなり、輪島港を変更し、金沢入港。朝7時バスで出発。2時間ほどで、国指定名勝輪島白



上時國家



千枚田

	日程	時刻	スケジュール
1	10/27 (木)	14:30 16:00	博多港にご集合・受付開始 博多港出港 <船中泊>
2	10/28 (金)	08:00 17:00	隱岐島浦郷港に入港—隱岐西ノ島周遊の旅 浦郷港出港 <船中泊>
3	10/29 (土)	08:00 17:00	能登半島の輪島港に入港—自由行動 輪島港出港 <船中泊>
4	10/30 (日)	17:00	博多港入港。下船。解散

米千枚田到着。2回目の私は、日本海の海岸べりの一番下の田まで、急斜面を娘と共にトントン下っていき、はるか上方の田を見上げた。地滑りを利用した1,004枚の壯觀な棚田だ。数株ほどの狭い田もある。昔の人の米作りへの執念、粘り強さ、苦労をひしひしと肌で感じた。

その後、20分ほどで有名な輪島の朝市へ。



輪島朝市

そこで、ハプニングが起きた。何とNHK朝ドラで「まれ」のヒロイン、女優土屋太鳳さんと出会い、お話ししたのだ。さらに、焼き物が縁で、北欧の元駐日大使の方とも出会い握手。

40分ほどでめざす加賀屋に着く。「おもてなし日本一の宿」の昼食・入浴を満喫大満足。帰りのバスの窓から見える日本海やなぎさの様子も、趣が感じられた。

夕方6時金沢出港。最後の夜は、ハロウィンパーティー。仮装し、ダンスや交流を楽しむ。

最終日の4日目は、船内イベントやアトラクション、各種教室等でクルーズ



ハロウィンパーティー

ライフを存分に楽しむ。特に、加賀屋さんに長年勤められた長子さんの講演は、おもてなしの神髄に触れるもので心に残った。歌声教室は、前日のソプラノコンサートでの私の質問に応えてくださるご指導で、感激した。

夕刻4時半、ついに博多帰港。12階建ての白亜の「ぱしふいっくびいなす」を背に、会員そろって最後の記念撮影。またの再会を胸にお別れし、解散。

初めてのクルーズは、娘と共に楽しむことができ、予



夕食風景

想よりはるかに快適で奥深く、夢のように感じられる船旅だった。また、機会があったら挑戦したい。

お世話になった皆様、ほんとうにありがとうございました。

体力をつけて楽しい旅を! 吉富 萬知子

遠い昔、遠足の前の晩、わくわくしてなかなか寝つけなかった日のことを何十年ぶりに思い出させてもらいました。生まれて初めてのクルージングに出かける前夜のことです。

友人に誘われ、傘寿の記念にクルージングというのもシャレテルかな?と参加することにしたのです。

博多港の岩壁には、それはそれは大きなまるでビルのような客船が横づけされていました。その船を見ただけでリッチな気分になったのです。よくよく貧乏性なのです。

乗船して最初に迎えてくれたのは白いピアノの演奏で



誕生日

した。船内は説明ぬきで高級ホテルの印象です。勿論三度の食事も予想どおり立派な広い食堂でグルメな料理が次々に運ばれてくるのです。運ばれてくるたびにカメラに収める人も多く見かけられたほどです。

ところが夜から始まった船旅はルンルンばかりではなかったのです。

日本海であること、風が強いということなどは私の頭には全くなかったからです。



夕食風景

船内ではクラシックコンサートや民舞、カジノの講習などいろいろなイベントが計画されているのに個人的にはせっかくのイベントに楽しく参加することができず残念でなりません。特に最後の夜のハロウィーンのパーティーには準備もいろいろしてくださいましたのですがダンスをするどころではなく、クルクル目がまわるばかりで立っているのがやっとという情けない始末でした。

陸へあがったときはバスツアーになりますが、隠岐の島・能登・輪島は秋の日本海側のどこかちょっとうら寂しさや自然が



ハロウィンパーティー

よくマッチしていて心に残る旅になりました。

クルージングに出かける時は、体力をつけ、体調を整えて参加することが何より大切だと感じました。そうすることで、ルンルンの船旅になり、リッチな気分で旅を楽しむこと、受け合いで。

この度でただ一つ残念だったのは誘ってくれた友人が出発当日体調をくずし、クルージングに参加できなかつたことです。一緒だったら楽しさもまた違っていたかもしれません。



曹洞宗総持寺



宝塚歌劇「王家に捧ぐ歌」見学に 参加して

島 恵子

五月二十一日土曜日、私は佐賀バスセンターで一台のバスに乗り込みました。目的地は福岡の博多座です。教弘済友の会から、毎年催し物の案内を頂きましたが、勤務日（退職後再任用制度で短時間勤務をしています）と重なり参加できずに見送ることが多々ありました。今回は土曜日開催だったので申し込みをしました。受付を済ませ何気なく担当の方の手元を見ると、私の名前が名簿の一番に記載されているではありませんか。これまでもめったに「1」などに当たったことがなかったので、何かいいことがあるに違いないと思いながら指定された座席に座りました。

バスの中では弘済会の支部長様の挨拶に続き、参加者一人ひとりの自己紹介等があり和気藹々の時間を過ごすことができました。

博多座には予定より早く着きましたが、入り口付近には、宝塚公演を見ようとたくさんの人であふれています。私は早めに客席に向かい、開演までの時間をあちこ



外には小さなバルーンもありました

ち眺めながら待ちました。

いよいよ「王家に捧ぐ歌」が始まり、佐賀市出身「朝夏まなと」さん率いる舞台が繰り広げられました。三階席で出演者の表情はよく分かりませんでしたが、指先から足のつま先までの、細やかな所作にすっかり魅了されて物語の展開に引き込まれていました。時折ステージに向けて、三階席中央から拍手の固まりが沸き上がってきます。それも長くはなく、舞台を邪魔せず、さっと終わる拍手に、宝塚を心から慕うファンなのだと感じたものです。幕間では、おいしい幕の内弁当を頂きました。舞台で少し高揚した館内の雰囲気を心地よく感じながら全部を食べきました。

博多座は今回で三回目でしたが宝塚公演は初めてで、朝夏まなとさんの応援日帰りバスツアーに参加することができ本当に良かったです。知人が宝塚の舞台を褒めちぎり自慢げに話していましたが私もその虜になってしまいました。また、機会があったら参加したいと思います。

旅行を企画しあわせ話して頂いた教育公務員弘済会の皆様ありがとうございました。

最後になりましたが、この旅行でいいことがたくさんありましたが、紀行文を担当することになったことも私にとって、「1」を引き当てたご褒美だったのだろうと思っています。機会を与えて頂きありがとうございました。



ゴンドラに乗って記念写真

研修・親睦旅行のまとめ

1 秋の「秘境隱岐島と能登輪島クルーズ」3泊4日間

友の会研修旅行として初めてクルーズの旅に行ってきました。博多港から出発し、一路隱岐島へ。メインダイニングでは友の会メンバーでまとまって、コースメニューの夕食をとることができました。夜は、隱岐の日本酒の試飲、ソプラノコンサート、ダリルスマスコンサート、そして最終日はハロウィンナイトパーティとバラエティに富んだ内容でした。

輪島港寄港が日本海のしけにより、急きょ金沢港に代わりました。結果、バスで輪島まで行くことになり、かなりハードなバスでの行程になりましたが、冬の日本海を想像させる荒海を見て、佐賀とは違う光景に一同感嘆の声を挙げました。

具体的な様子は、お二人の方に紀行文を書いていただきましたので、是非お読みください。

2『宝塚歌劇『王家に捧ぐ歌』を博多座に見に行こう!

ご家庭の事情や健康上の都合で、宿泊を伴う旅行への参加を遠慮されている会員の方もあるのではないかとのことから、平成24年度から日帰りバス旅行を始め、今回で5回目となりました。今回は、募集予定人数を上回る46人の方々から申込みがありました。その後辞退もありましたが、事務局及び添乗員合わせて46人で出発しました。今回の公演は、佐賀市出身の宝塚歌劇団組トップスターの朝夏まなとさんが主演の九州凱旋公演ということで博多座では「佐賀市3Days」の特別応援イベントが開催されており、博多座も大いに盛り上げっておりました。

3 来年度に向けて

来年度の研修・親睦旅行は、「国内」にしようかと検討しております。併せて「日帰りバス旅行」も計画させていただきます。会員の皆さまからのご意見も取り入れ、楽しんでいただくのはもちろん、和気あいあいとした旅行にしていきたいと考えておりますので、ご意見、ご要望とともにご希望の場所などをお知らせください。どうぞ、来年度も多数のご参加をお待ちしております。

福祉事業のご案内

※ 福祉事業に関する佐賀支部給付基準があります。

宿泊施設利用補助	1泊2,000円補助 利用回数 本人…年度8泊 家族…年度3泊
各種 祝 金	結婚・誕生・小学校入学祝金(2号会員を除く。) 各5,000円(1年以内に申請を要する。)
5年継続記念品	月の初日現在で、教弘保険を5年間継続したとき(2号会員を除く。) 3,000円相当の記念品贈呈(申請不要)
15年継続記念品	基準日現在で、教弘保険を15年間継続したとき(2号会員を除く。) 5,000円の図書カード贈呈(申請不要)
災害見舞金	家屋・家財に2分の1以上の被害があったとき(2号会員を除く。) 30,000円(1年以内に申請を要する。)
死亡弔慰金	会員が死亡したとき(2号会員を除く。) 10,000円
友の会研修旅行補助	① 友の会会員が、弘済会主催の研修旅行に参加したとき 本人20,000円補助 同伴家族5,000円補助 ② 友の会会員が、弘済会主催の日帰り研修旅行に参加したとき 補助額は、旅行ごとに異なるため、開催案内で通知
健康増進補助(新規)	佐賀県公立学校共済組合が指定する県内の医療機関で「人間ドック」を受診したときに、受診料の一部を補助対象65歳以下の1号会員(ただし、退職後再任用フルタイム勤務者は対象外)補助額3,000円(年度1回の受診に限る)
友の会ふれあい食事会補助(新規)	友の会会員の親睦を深めるために、県内で食事会を開催し 参加費の一部を補助する。補助額会員1人につき3,000円同伴の家族1人に限り2,000円

※ 福祉事業に関する佐賀支部給付基準

退職会員(友の会) 1号会員…退職後も教弘保険(52・11)の加入者。ただし、保険種類(11)のうち、

口数のない契約は除く。

2号会員…教弘保険満期後(52)以外の教弘保険加入者

65歳保障期間満了時に手続きを!! 保障も特典(友の会等)も、80歳まで継続できます。

退職会員「友の会会員」とは

退職後も教弘保険を継続されている方です。

保障期間満了

第1種教弘保険に加入の方は75歳です。

第1種教弘保険以外の教弘保険に加入の方は65歳です。

(但し、新教弘保険K型は5年更新で最長80歳)



65歳からの「新教弘保険K型(5年更新)」加入のおすすめ

65歳をお迎えの方は、保障期間満了時に健康状態の如何にかかわらず、既加入の教弘保険の死亡保険金の範囲内で「新教弘保険K型(5年更新)」に加入することができ、80歳まで引き続き友の会の特典を受けることができます。(5年更新後の保険料は更新日現在の被保険者の年齢及び料率によって計算します。)

保障期間満了2か月前にジブラルタ生命からご案内しますので、手続きを行ってください。

なお、保険の種類によっては教弘友の会会員資格を失う場合がありますので、お手続きなど含め詳しくは、最寄りのジブラルタ生命各営業所へお問い合わせください。

教弘保険についてのお問合わせは

提携保険会社:ジブラルタ生命保険株式会社

教職員専用ダイヤル 通話料無料 0120-37-9419

平日8:30~20:00 土曜9:00~17:00(日曜・祝日・12/31~1/3を除く)

ジブラルタ生命保険株式会社佐賀支社各営業所の所在地及び電話番号

営業所	所在地	電話番号
佐賀第一営業所	840-0801 佐賀市駅前中央1-10-37佐賀駅前センタービル4F	0952-26-5410
佐賀第二営業所	840-0801 佐賀市駅前中央1-10-37佐賀駅前センタービル7F	0952-27-0900
佐賀第三営業所	840-0801 佐賀市駅前中央1-10-37佐賀駅前センタービル7F	0952-27-0900
伊万里営業所	848-0041 伊万里市新天町488-14アートヴィラ2F	0955-23-3449
唐津営業所	847-0816 唐津市新興町174番ヤマトビル3F	0955-72-2291
鹿島第一営業所	849-1311 鹿島市大字高津原4288-1EFKビル1階	0954-62-3090
鹿島第二営業所	849-1311 鹿島市大字高津原4288-1EFKビル1階	0954-62-3090